

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月18日

計画の名称	次世代に引き継ぐ三田の下水道に向けて（2）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	三田市												
計画の目標	下水道施設の計画的な整備・再構築により、市民の暮らしを守る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	342	A	342	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	管渠における長寿命化計画策定を25%（H27）から50%（H31）に増加させる。 管渠における長寿命化計画策定率 策定済長寿命化計画数（箇所） / 策定必要長寿命化計画数（箇所）（4箇所）	25%	50%	50%
2	重要な管渠の耐震化対策実施率を15%（H27）から24%（H31）に増加させる。 重要な管渠の耐震化対策実施率 耐震化実施管渠延長 / 耐震化が必要な管渠延長（L=1902.33m）	15%	17%	24%
3	都市部における雨水貯留タンク設置戸数を年40戸増加させる。 都市部における雨水貯留タンク設置戸数率 雨水貯留タンク設置戸数 / 雨水貯留タンク設置目標戸数（N=235戸）	15%	66%	100%
4	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 スtockマネジメント計画を策定する事業計画数 事業計画数（計画） / 全事業計画数（計画）（1計画）	0%	0%	100%
5	下水道総合地震対策計画に基づき管渠の耐震診断を行う。 耐震診断の実施率 耐震診断実施管渠延長 / 耐震診断の実施予定管渠延長（L=81km）	0%	0%	100%
6	スtockマネジメント計画に基づき管渠の老朽化調査を行う。 老朽化調査の実施率 管渠老朽化調査実施箇所数 / 管渠老朽化調査の実施予定箇所数（2300箇所）	0%	0%	100%

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	改築	管渠長寿命化計画	計画策定(管渠)	三田市						32		策定済
	A07-002	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	改築	管渠長寿命化対策	対策工事(管渠、マンホールポンプ)	三田市						130		策定済
	A07-003	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	改築	耐震化事業(管渠)	L=5m 300mm、2号人孔他	三田市						23		-
	A07-004	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(雨水)	改築	耐震化事業(管渠)	L=23m 2200mm他	三田市						32		-
	A07-005	下水道	一般	三田市	間接	個人	-	新設	新世代下水道支援事業	雨水貯留タンク設置補助	三田市						3		策定済
	A07-006	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	新設	ストックマネジメント計画	計画策定・改築更新	三田市						29		策定中
	A07-007	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	改築	耐震化事業(管渠)	耐震診断業務 L=58km	三田市						35		策定中

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-008	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(雨水)	改築	耐震化事業(管渠)	耐震診断業務 L=23km	三田市						12		策定中	
	A07-009	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(雨水)	改築	管渠老朽化調査	2300箇所	三田市						30		策定中	
	A07-010	下水道	一般	三田市	直接	三田市	管渠(汚水)	新設	マンホールトイレ整備事業	詳細設計 7施設	三田市						16		策定中	
												小計						342		
												合計						342		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 課内審査会議	事後評価の実施時期 令和3年8月
	公表の方法 市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画、ストックマネジメント計画の策定及びそれに基づく老朽化調査が完了した。 ・下水道総合地震計画に基づく管渠の耐震診断及びマンホールトイレ整備詳細設計が完了した。 ・市街地において、雨水流出抑制に寄与する雨水貯留タンクの設置が一定数進められた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
次期整備計画においても事業継続し、老朽化調査実施率及び耐震化対策率の向上を図るとともに、都市部における雨水貯留タンクの設置を促進する。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	50%	計画どおり事業実施がなされ、目標値を達成した。
	最終実績値	50%	
2	最終目標値	24%	前回の耐震診断から相当の時間が経過していること及び耐震対策指針の改定に伴い、下水道総合地震対策計画の策定及び老朽管の耐震詳細診断を実施することとしたため。
	最終実績値	17%	
3	最終目標値	100%	補助申請の促進を図るための周知、PRの不足が原因と考えられる。
	最終実績値	34%	
4	最終目標値	100%	計画どおり事業実施がなされ、目標値を達成した。
	最終実績値	100%	
5	最終目標値	100%	計画どおり事業実施がなされ、目標値を達成した。
	最終実績値	100%	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
計画どおり事業実施がなされ、目標値を達成した。		
7	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
計画どおり事業実施がなされ、目標値を達成した。		